

資

料

建設局主要事業等年表

年	
明治 8(1875)	桜ヶ岡公園（現西公園）が開園（同23年10月県から本市へ移管）
22(1889)	市制施行
31(1898)	仙台市下水道計画を策定
32(1899)	第1期下水道事業に着手
35(1902)	全国初で下水道法（旧）に基づく築造認可を受ける 榴岡公園が開園（昭和17年2月県から本市へ移管）
36(1903)	全国初の仙台市下水道誌（上篇）を発行 全国初の下水道管理規定を制定
大正 3(1914)	勝山公園を開園
昭和 5(1930)	仙台市下水道条例（旧）を制定
11(1936)	仙台市動物園を評定河原に開園（同20年7月廃止）
12(1937)	仙台市下水道誌を発行
21(1946)	勾当台公園，錦町公園，西公園等の都市計画公園決定
26(1951)	青葉通にケヤキの植栽を開始
28(1953)	青葉山公園を開園
29(1954)	大年寺山公園，野草園を開園
32(1957)	都市公園条例を制定 定禅寺通にケヤキの植栽を開始 第1次下水道計画の認可を受ける（～昭和51年，20ヵ年，3,900ヘクタール，32億円） 仙台市動物園を三居沢へ復活
35(1960)	道路占用料条例を制定 仙台市下水道条例（現行）を制定
36(1961)	建設局下水道部を設置
39(1964)	第1回花壇コンクールを開催 南蒲生下水処理場において，下水処理（簡易処理）を開始 下水道事業特別会計を設置
40(1965)	八木山動物公園を開園 都市公園条例の旧条例を廃止し，新たに都市公園条例を制定，施行 仙台市下水道条例に下水道の使用料に係る規定を盛り込む
42(1967)	仙台市公共下水道基本計画を策定 財団法人仙台市公園協会を設立
44(1969)	八木山動物公園アフリカ生態園供用
45(1970)	風致地区を指定（8地区，270.9ha） 太白山ろく自然遊歩道を設置 国道4号仙台バイパス全線供用
47(1972)	仙台市緑化推進本部を設置
48(1973)	杜の都の環境をつくる条例を制定 台原森林公園を開園
49(1974)	広瀬川の清流を守る条例を制定，施行 道路管理規則を制定 東北自動車道（岩槻～仙台南）供用
50(1975)	保存緑地28カ所，553.48haを指定 保存樹木109件を一次指定，保存樹林7件を指定 元寺小路郡山線愛宕大橋供用 東北自動車道（仙台南～泉）供用
52(1977)	彫刻のあるまちづくり事業（第1期）「杜と彫刻」スタート 上谷川下水処理場供用開始
53(1978)	八木山動物公園は虫類館，ゴリラ放飼場鶉鶏舎供用
54(1979)	南蒲生下水処理場において，高級処理を開始
55(1980)	秋保大滝植物園を開設（当時秋保町） 新川団地，新川別荘団地各汚水処理施設供用開始
56(1981)	仙台南部道路（R286～R4仙台バイパス）供用 仙台駅西口駅前バスプール供用
57(1982)	北四番丁大和町線古内大橋供用 阿武隈川下流域関連公共下水道事業の認可を受ける
58(1983)	仙台西道路（広瀬通～仙台宮城I.C）供用 元寺小路七北田線かむり大橋供用
59(1984)	友好都市の中国・長春市との初の動物交換（受：マーロー，贈：マントヒヒ）
60(1985)	緑地保全基金を設置
61(1986)	杜の都緑化基金を設置
	8.5豪雨により六丁目ポンプ場ほか市内各所に被害が発生

年	
62(1987)	下水道局を設置 宮城町と合併 自転車放置防止条例を制定（同年7月施行） 自転車等駐車場条例を制定（同年5月施行） 自転車等駐車場の附置及び建設奨励に関する条例を制定（同年4月施行） 川内南小泉線（台原四丁目～小松島四丁目）供用 鶴ヶ谷荒巻青葉山線森林大橋供用 川内南小泉線（萩野町～古城三丁目）供用 東北自動車道全線供用 仙台市都市緑化推進計画を策定 財団法人仙台市公園協会を財団法人仙台市公園緑地協会に改称 農業集落排水事業（小在家地区）着手（平成3年度供用開始）
63(1988)	泉市及び秋保町と合併 広瀬通地下自転車等駐車場を開設 秋保温泉浄化センターにおいて、下水処理を開始 仙台市公共下水道宮城処理区創設し、事業認可を受ける 農業集落排水事業（笹屋敷地区）着手（平成3年度供用開始） 農業集落排水事業（長袋地区）着手（平成6年度供用開始）
平成元(1989)	政令指定都市移行に伴い、市域内の国道286号、県道の管理及び仙石線連続立体交差事業が県から本市に移管 秋保大橋供用 赤生津大橋供用 市制施行百周年記念事業の一環として第7回全国都市緑化せんだいフェアを七北田公園で80日間開催 勾当台公園地下自転車等駐車場を開設 農業集落排水事業（藤田地区・朴沢地区）着手（平成4年度供用開始）
2(1990)	愛子バイパス（落合～宮城総合支所前）供用 七北田公園を一部開園 地方公営企業法の一部適用（財務規定等）開始（下水道事業）
3(1991)	塩沢橋供用 岩切根白石線（今市橋～泉中央）供用 将監トンネル供用 青葉地下自転車等駐車場開設 太白山自然観察の森を開設 茶室条例を制定、施行 農業集落排水事業（馬場地区）着手（平成6年度供用開始）
4(1992)	経済局から林業関係事業が移管 自転車放置防止条例を自転車等放置防止条例（放置バイクも撤去の対象） 国道286（茂線工区）4車供用 愛子バイパス（折立～落合）供用 北四番丁大和町線（寺岡6丁目～明通2丁目）供用 北四番丁大和町線（桜ヶ丘8丁目～古内）供用 新早坂下橋供用 海岸公園を蒲生地区に開園 下水道施設その他の関連施設の維持管理を財団法人仙台市下水道公社へ委託 合流式下水道改善事業の認可を受ける 農業集落排水事業（馬場地区）着手（平成6年度供用開始）
5(1993)	緑政部公園課草園を財団法人仙台市公園緑地協会へ委託 愛子バイパス（宮城総合支所前～R48）供用 県道大和宮城線、宮城川崎線が国道457号に昇格 仙台市緑の基本計画を策定 広瀬川浄化センターにおいて、下水処理（高度処理）を開始 農業集落排水事業（三本塚地区・四ツ谷地区）着手（平成7年度供用開始）
6(1994)	北四番丁岩切線（宮町）供用 元寺小路郡山線（郡山）供用 七北田西成田線（籠原）供用 仙台東部道路（仙台空港I.C～仙台東I.C）供用 仙台南部道路（長町I.C～仙台若林J.C.T）延伸供用 八乙女折立線（真美沢）供用 太白大橋、川内柳生線供用 仙台市公共下水道基本計画を改正 農業集落排水事業（藤塚地区・下飯田地区）着手（平成9年度供用開始）

年	
7(1995)	川内南小泉線(台原) 供用 愛子駅前広場路線歩道橋供用 仙台東部道路(仙台空港I. C～岩沼I. C) 供用 国道286茂庭バイパス全線完成供用 農業集落排水事業(北赤石地区・南赤石地区) 着手(平成10年度供用開始) 農業集落排水事業(新川地区) 着手(平成11年度供用開始)
8(1996)	経済局へ林業関係業務を移管 仙台駅西口北地下自転車等駐車場を開設 南蒲生スラッジセンター稼働 北三番丁公園整備事業が「RACコンテスト」でグランプリ賞を受賞
9(1997)	三陸自動車道(仙台港北I. C～利府中I. C) 供用 仙台スタジアム供用 蕃山特別緑地保全地区指定 仙台グリーンプラン21を策定 仙台市汚水処理適正化構想を策定
10(1998)	仙台城石垣修復工事着工 青葉の森管理センター竣工 百年の杜づくり推進基金設置 定義浄化センターにおいて下水処理(高度処理)を開始 仙台市下水道100年史を発行
11(1999)	八木山動物公園を財団法人公園緑地協会へ管理委託 県道今市福田線, 宮城野大橋, 将監トンネル連絡橋の供用 百年の杜づくり行動計画策定 農業集落排水事業(滝の原地区) 着手(平成14年度) 供用開始
12(2000)	八木山動物公園アフリカ平原放飼場供用 仙石線連続立体交差地下化新線開業 仙台駅東西地下自由通路全面開通 中期都市計画道路整備計画の策定 仙台市下水道基本計画を策定
13(2001)	農業集落排水事業が経済局から下水道局へ移管 新田東大橋の供用 海岸公園馬術場の供用 仙台東部・南部道路の全線供用
14(2002)	雨水流出抑制実施要綱を制定 仙台駅東口地下自転車等駐車場を開設 財団法人仙台市公園緑地協会への八木山動物公園の管理委託の廃止 八木山動物公園猛獣舎供用 (主) 泉塩釜線岩切バイパス一部供用 財団法人仙台市下水道公社への下水道施設等の維持管理の委託の廃止
15(2003)	建設局と下水道局の統合 浄化槽事業が環境局から建設局へ移管 上谷刈浄化センターが地域下水道から公共下水道に所管替え 仙台市汚水処理適正化構想を改定 水の森公園の供用 国道457号大沢橋・根白石バイパス全線供用 北四番丁大衡線(柏木) 供用 南仙台駅四郎丸線(中田) 供用 「学校の森(南吉成小学校)」が「緑の都市賞」で読売新聞社賞を受賞
16(2004)	仙台城石垣修復工事竣工 百年の杜企画課に「広瀬川創生室」を新設 錦町公園リニューアルオープン 仙台駅東口駅前広場供用 花京院通南光台線(宮町) 供用 「百年の杜づくり」が「緑の都市賞」で内閣総理大臣賞を受賞
17(2005)	農業用水路「六郷堀・七郷堀」への通年通水開始 広瀬川創生プランを策定 道路部を道路計画課, 道路管理課, 北道路建設課, 南道路建設課, 東西線推進事業課に再編 南小泉茂庭線(南小泉) 供用 高砂駅前広場供用 海岸公園井土地区に冒険広場およびデイキャンプ場を開園 陸前落合駅前広場供用 「学校の森(栗生小学校)」が全国学校ビオトープ・コンクールで財団法人日本生態系協会会長賞を受賞

年	
18(2006)	<p>泉パーキングエリアスマートインターチェンジ社会実験 青葉山公園の仙台城跡に「仙台城見聞館」開館 「杜の都の環境をつくる条例」を全面改正 ネーミングライツ導入により「仙台スタジアム」の施設愛称として「ユアテックスタジアム仙台」の運用開始 清水小路多賀城線（宮千代）供用 南仙台駅前広場（東口）供用 鶴ヶ谷仙台港線（福室）供用</p>
19(2007)	<p>百年の杜推進部を百年の杜推進課、公園課、青葉山公園整備室、河川課に再編 下水道部門の再編（経営企画課の新設、下水道管理部と下水道建設部を下水道管路部と下水道施設部に再編） 泉パーキングエリアスマートインターチェンジ恒久化 大衡仙台線（明通）供用 路上駐輪場社会実験 海岸公園荒浜地区に運動広場およびパークゴルフ場（9ホール）を開園 八木山動物公園立体駐車場供用 八木山動物公園運営方針を策定 八木山動物公園が宮城教育大学と連携協力の覚書を締結 北四番丁岩切線（幸町）供用 中野栄駅前広場供用 「学校の森（栗生小学校）」が「緑の都市賞」で国土交通大臣賞を受賞</p>
20(2008)	<p>下水道事業におけるアセットマネジメント強化を目的に経営企画課に資産管理戦略室を新設 北四番丁大衡線（星陵）供用 野草園に新野草館開館 八木山動物公園がマダガスカル共和国のチンバザザ動植物公園と協力協定を締結 東仙台泉線（北畑）供用 荒巻大和町線（大沢）供用 青葉通線エスカレーター供用</p>
21(2009)	<p>泉塩釜線（洞ノ口）供用 元鍛冶丁公園自転車等駐車場を開設 下水道計画課（技術計画部門）を局直轄とし経営企画課（経営部門）と連携する総合調整部署に位置付ける</p>
22(2010)	<p>川内南小泉線（安養寺）供用 下水道部門の再編（経営企画課、下水道計画課、下水道管路部、下水道施設部を下水道経営部と下水道事業部の2部体制に再編） 八木山動物公園ビジターセンター供用 海岸公園センターハウス開館 北四番丁大衡線（荒巻本沢）供用 仙台煉瓦下水道が（公社）土木学会の選奨土木遺産に認定</p>
23(2011)	<p>追廻地区の移転促進のため新田住宅供用</p>
24(2012)	<p>北四番丁大衡線（北山トンネル）供用 仙台市下水道震災復興推進計画を策定 青葉山公園整備基本計画を改定（国際センター地区と二の丸跡を整備区域に追加） 百年の杜推進部を百年の杜推進課、公園課、河川課に再編 仙台市みどりの基本計画を策定 道路台帳基準点復旧</p>
25(2013)	<p>名掛丁エスカレーター供用 青葉山公園整備基本計画を改定（国際センター地区へ展示施設を整備） 下水道経営部を経営企画課、下水道計画課、業務課に再編 下水道事業部下水道管理センターを下水道北管理センター、下水道南管理センターに分割 海岸公園復興基本計画を策定</p>
26(2014)	<p>歩道橋のネーミングライツ開始 下水道事業においてアセットマネジメントに関する国際規格ISO55001認証取得 第3回国連防災世界会議のパブリックフォーラムとして、「2015 下水道防災シンポジウムin仙台」を開催</p>
27(2015)	<p>道路部を道路計画課、道路管理課、道路保全課、北道路建設課、南道路建設課に再編 一般国道4号（太白区管内の一部約5km）を国から移管（県道仙台名取線） 広瀬川創生プランを改定 特別緑地保全地区指定（柞江、燕沢三丁目、郷六） 仙台うみの杜水族館開業（高砂中央公園の部分供用）</p>

年	
	仙台市下水道マスタープランを策定 八木山動物公園開園50周年 川内旗立線（ひより台）供用 郡山折立線（鉤取）供用（一部暫定） 狐小路尼寺線（元茶畑・木ノ下・大和町・薬師堂駅前広場）供用 仙台駅西口駅前広場エレベーター供用 長町八木山線（土手内・西の平）供用（一部暫定） 八木山動物公園駅前駐車場供用 仙台駅西口駅前広場路線バス降車場供用 川内旗立線（八木山動物公園駅前広場）供用 地下鉄東西線開業
28(2016)	仙台市下水道事業中期経営計画を策定 仙台市道路事業方針を一部見直し 一般国道4号（青葉区及び太白区管内約5km）を国から移管（国道286号） 一般国道48号（青葉区管内約8km）を国から移管（県道仙台泉線、県道仙台村田線） 南蒲生浄化センターで新水処理施設全系列の運転を開始 煉瓦下水道見学施設「杜の都れんが下水道窟」公開開始
29(2017)	青葉山公園（仮称）公園センター基本計画を策定 仙台市公園マネジメント方針を策定 元寺小路福室線（宮城野橋）供用 八木山動物公園ふれあいの丘供用 中田北線供用（一部暫定） 八木山動物公園駅地下歩道供用 八木山動物公園のネーミングライツ（運用）開始 八木山動物公園運営方針の改定
30(2018)	元寺小路福室線（五輪I工区）供用 アフリカゾウ繁殖に向け秋田市大森山動物園、盛岡市動物公園と協定を締結し、秋田市とメスのアフリカゾウを交換 海岸公園全地区利用再開 岩切駅自由通路線供用
令和元(2019)	みやぎ台ニュータウン団地が地域下水道から公共下水道に編入 宮沢根白石線（浦田工区）供用 東部復興道路（かさ上げ）供用
2(2020)	仙台駅西口駅前広場再整備新交通島供用（一部暫定） 歩道橋のネーミングライツ（予定していた30橋）契約締結完了 仙台市無電柱化推進計画策定 八木山動物公園のネーミングライツ「八木山動物公園フジサキの杜」運用開始 新型コロナウイルス感染症の影響に対するための沿道飲食店等の路上利用に伴う道路占用の特例措置の実施 第40回全国都市緑化仙台フェア基本構想を策定 第40回全国都市緑化仙台フェアの開催決定
3(2021)	仙台市下水道事業中期経営計画を策定 道路部を道路計画課、道路管理課、道路保全課、道路施設課、北道路建設課、南道路建設課に再編 百年の杜推進部を百年の杜推進課、全国都市緑化フェア推進室、公園課、河川課に再編 広瀬川創生プラン2015-2024【中間見直し】を策定 仙台市道路事業方針を策定 仙台市みどりの基本計画 2021-2030を策定 第40回全国都市緑化仙台フェア基本計画を策定 仙台市八木山動物公園の施設長寿命化再整備計画を策定
4(2022)	百年の杜推進部を百年の杜推進課、公園管理課、公園整備課に再編 下水道部門を下水道経営部（経営企画課、業務課）、下水道建設部（下水道計画課、管路建設課、施設建設課、河川課）、下水道管理部（下水道調整課、下水道北管理センター、下水道南管理センター、南蒲生浄化センター、設備管理センター）に再編 勾当台公園再整備基本構想を策定 第40回全国都市緑化仙台フェア実施計画を策定 宮沢根白石線（南鍛冶町・舟丁工区）供用 南宮北福室線（福室工区）供用
5(2023)	仙台駅西口駅前広場再整備完成・供用 仙臺緑彩館開館 第40回全国都市緑化仙台フェア「未来の杜せんだい2023 ～ Feel green! ～」を青葉山公園追廻地区等をメイン会場に4月26日から6月18日まで開催 勾当台公園再整備基本計画を策定 海岸公園（藤塚地区）基本計画を策定
6(2024)	今市福田線（高江工区）供用

令和6年8月 発行

編集兼

発行 仙台市建設局総務課

住所 仙台市青葉区二日町12番34号

TEL 022-214-8366